

北播磨総合医療センター

小児科

指導担当医（役職）

川崎 圭一郎（小児科部長・診療科長）

実習概要

実習コース

2週間コース・4週間コースどちらも可

概要

小児科のスタッフ医師の1名が指導医となり、この指導医の指導の下で数人の入院患者を受け持ち、担当した患者の毎日の回診を行い、カンファレンスではプレゼンテーションを行う。指導医について外来診察にも適宜参加する。また学生さんが希望すれば、当科には小児の循環器、腎臓、神経、発達行動、アレルギー、血液腫瘍等の専門医資格を有するスタッフが揃っており、それら医師が行っている午後の専門外来を見学するのも可能。

実習スケジュール

- 主治医団としての実習：毎朝、担当症例を診察し、病状を把握する。
 - ①指導医と毎日回診（※時間を毎日確認すること）する。検査、治療、ICにも同行する。
 - ②毎夕17時の小カンファレンスで担当患者のプレゼンを行う。
- 毎週水曜日の午後に行っている抄読会に参加。4週間コースの学生さんは、指導医が文献検索を助言し、最終週に抄読会を担当する。
- 救急や指導医の当直業務など、任意で見学可。
- 上記のように午後の専門外来も任意で見学可。

学生へのメッセージ

大学病院小児科ではなく、一般市中病院小児科でよく遭遇する疾患を中心に経験してもらいます。感染症が主体になり、流行状況によっては患者数が少ない場合もありますが、新生児関連の診療や予防接種、健診業務など市中病院小児科の仕事は多岐にわたっており、いろいろと実習はしていただけたと考えます。小児科に興味のある方はもちろんですが、他科志望でも小児例の初期対応などを学生時代に少し見ておきたい、というような方もいらっしゃってください。